

3-1 学校教育

第3章 市民の教育と文化

3-1 学校教育

1 幼児教育

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
友達とふれあい楽しく幼稚園生活を送っている園児の割合	70% (17年度)	73.0%	74%	☆☆	教育委員会
幼稚園が子育て支援の場として有意義であると感じている親の割合	70% (17年度)	74.0%	75%	☆☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
体験活動の充実	豊かな人間性が子どもたちに育まれるよう、市立幼稚園において自然体験・社会体験活動などを実施	実施 全園	実施 全園	☆☆☆	教育委員会
子育て支援事業の充実	市立幼稚園において、未就園児の親子登園や子育て相談、園舎・園庭開放などを実施	実施 全園	実施 全園	☆☆☆	教育委員会
	私立幼稚園が実施する遊び場や交流の場の提供、子育て相談などの子育て支援事業に対し補助を実施	実施 全園	実施 123園		
	私立幼稚園が実施する預かり保育を受ける園児の保護者負担の軽減などをはかるため補助を実施	実施 107園	実施 103園		

2 小中学校教育

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
学校の授業がわかると思う小中学生の割合	71% (17年度)	84.6%	74%	☆☆☆	教育委員会
学校生活が楽しいと思う小中学生の割合	82% (17年度)	87.9%	84%	☆☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
学びのかけ橋事業	小中学校連携の視点に立ち、教育課程や指導体制を見直すことにより、小学校と中学校の学びの円滑な連携、中学校における不登校生徒急増への対応を実施	小中連携モデル事業の実施	小中連携モデル事業の実施	☆☆☆	教育委員会
笹島中学校ブロックにおける小中一貫教育の推進	新明小学校と六反小学校を統合し、統合した小学校と笹島中学校において、地域に根ざした、国際感覚を培うための小中一貫教育を推進	小中一貫教育の実施	小中一貫カリキュラム、指導体制の検討・実施 小中一貫した帰国児童生徒教育の実施	☆☆☆	教育委員会
郷土学習の推進	名古屋の伝統文化・歴史遺産を生かして、名古屋特有の生活文化、祭り文化、地名・名古屋弁など、地域に関する学習を促進	郷土学習「なごや科」の実施	郷土学習のきっかけとなる資料を掲載したホームページを作成	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
環境教育の推進	「愛・地球博」を契機に進展した環境教育の継続・発展をはかるとともに、環境首都なごやをめざす「220万市民の『もういちど!』大作戦』に関わる教育活動の支援をすすめる、環境問題やCO ₂ 削減に対する児童生徒の一層の意識高揚を促進	エコ・フレンドシップ事業の実施 環境学習ネットワークづくり 改訂版環境教育の手引きによる授業の充実 スクールISOなど実践活動の実施	エコ・フレンドシップ事業の実施 (22年度は「子どもCOP10あいち・なごや」として実施) 子ども環境会議の参加者を核としたネットワークづくりを推進 改訂版環境教育の手引きによる授業の充実 エコスクールなど実践活動の実施	☆☆☆	教育委員会
心の教育の推進	いじめなどの問題に対応するため、人間関係力の育成に取り組むとともに、相談事業などを実施	道徳教育の充実 スクールカウンセラーの活用 奉仕体験、高齢者ふれあい体験などの体験活動を実施	道徳教育の充実 スクールカウンセラーの活用 奉仕体験、高齢者ふれあい体験などの体験活動を実施	☆☆☆	教育委員会
地域ぐるみの学校安全対策	学校および通学路の安全確保のために、スクールガードリーダーによる登下校時の巡回や学校周辺の安全点検などを実施 全小中学校で、子ども安全ボランティアによる通学路パトロールなどの子どもを見守る活動を推進 子どもが保護者と一緒に通学路や帰宅後の生活圏などを歩き、危険箇所やこども110番の家などを確認しながら、安全マップづくりをすすめるほか、防犯教室・訓練などを実施することにより、子どもの防犯意識を育成	全小中学校における巡回指導の実施 ボランティア登録者数の拡大 実施	全小中学校における巡回指導の実施 ボランティア登録者数の拡大 実施	☆☆☆	教育委員会

	警察、子ども安全ボランティア、こども110番の家などの子どもの安全に携わる関係者による連絡対策会議を開催	連絡対策会議の開催	生活安全対策会議への参画		
小学校2年生の30人学級の実施	小学校1年生で実施した30人学級の成果を深化・発展させるとともに、継続して学校生活への適応をはかるため、小学校2年生での30人学級を拡充	実施 全校	実施 全校	☆☆☆	教育委員会
国際理解・英語教育の推進	子どもたちの英会話能力の向上をはかるとともに、互いの言語や文化に対する理解を深め、国際理解の基礎を培う事業を実施 ・英語が話せるなごやっ子の育成 ・外国人児童生徒教育 ・帰国児童生徒教育	実施 母語による学習協力員の配置 言語ボランティアのネットワーク化 帰国児童・生徒教育推進校の設置 帰国児童生徒教育研究の実施	実施 母語による学習協力員の配置 言語ボランティアとの連携 帰国児童・生徒教育推進校の設置 帰国児童生徒教育研究の実施	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔⑭～⑳の事業量等〕	実績 〔⑭～⑳の事業量等〕	進捗 状況	所管局
ICTを活用した授業の実施	学習用コンテンツの充実、ICT機器の整備をはかり、教科指導において分かりやすい授業を実施	学習用コンテンツの充実 電子黒板などの整備 全校	学習用コンテンツの提供 電子黒板などの整備 全校	☆☆☆	教育委員会
元気いっぱい なごやっ子の 育成	児童・生徒の体力の向上をめざして、体力アップ推進校の設定などにより、体力づくりを推進	体力アップ推進校 〔40校〕	体力アップ推進校 〔46校〕	☆☆☆	教育委員会
食に関する指導の充実	児童生徒が食に関する知識や能力などを総合的に身につけるため、「食に関する指導の手引書」を作成し、指導するとともに、小学校給食における愛知県産の食材使用割合の向上を推進	食に関する指導の充実 小学校給食における愛知県産の食材使用の割合向上	食に関する指導の実践 小学校給食における愛知県産の食材使用の割合向上	☆☆☆	教育委員会
学力向上パイロット事業	基礎・基本の確実な定着をはかり、確かな学力の向上に資するため、研究校を指定し、2年間かけて創意工夫を生かした教科指導や教育活動などの実践研究を実施	実施 〔64校〕	実施 〔64校〕	☆☆☆	教育委員会
ふれあいフレンドの推進	子どもたちが良好な人間関係を築くことの喜びを感じ、人と人とのふれあいの輪が広がるようにするため、子どもたちの遊びや学習の相手になる大学生などのボランティアを小学校に配置	配置 〔316校〕	配置 〔308校〕	☆☆☆	教育委員会
小規模校対策の推進	児童・生徒数の将来の見通しをふまえ、単学級の状態が継続する学校について、保護者や地域住民との合意形成をはかりながら、学校の持つ機能や役割を十分生かせるように、一定規模を確保するための対策を実施	地域推進組織の設置拡大 統合・開校 〔1校〕	地域推進組織の設置 3地域 統合・開校 〔1校〕	☆☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
過大規模校の 解消	児童・生徒数の将来の見通しをふまえ、30学級を超える過大規模校の解消をはかるため、分離新設校を設置	小学校開校 〔3校〕	小学校開校 〔3校〕	☆☆☆	教育委員会
小中学校の改築・改修計画の策定・実施	アセットマネジメントの考え方を取り入れた校舎・体育館などの改築・改修計画を策定・実施	策定・実施	調査・検討・改修設計・改修工事	☆☆	教育委員会
名古屋教育史編さん	今日までの本市教育の歴史の変遷をたどるとともにその成果をまとめ、あわせて今後の方向を見いだす「名古屋教育史」を編さん	名古屋教育史編さん委員会の設置	名古屋教育史編さん委員会の設置	☆☆☆	教育委員会
義務教育制度に係る権限移譲への対応	県費負担教職員の給与負担・定数などの権限移譲について関係機関へ積極的に働きかけるとともに、教職員に関連する制度を調査	実施	実施	☆☆☆	教育委員会

3 - 1 学校教育

3 高等学校教育

●数値目標

	計画策定 時の数値	22年度 実績値	22年度 目標値	進捗 状況	所管局
学校生活が充実していると思う高校生の割合	67% (17年度)	71.9%	70%	☆☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔⑭～⑳の事業量等〕	実績 〔⑭～⑳の事業量等〕	進捗 状況	所管局
高等学校学力 向上促進事業	基礎・基本の確実な定着をはかり、確かな学力の向上をはかるため、指導方法、指導体制などの実践的な研究を実施	実施 〔8校〕	実施 〔8校〕	☆☆☆	教育委員会
職業観・勤労 観の育成	職業観・勤労観を育むため、外部講師による授業などを実施 職業に関する学科を有する6校においてインターンシップ事業を実施	実施 拡充実施	実施 拡充実施	☆☆☆	教育委員会

4 特別支援教育

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
社会的自立をするために必要な力を身につけている障害児の割合	63% (17年度)	65.0%	66%	☆☆	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
特別な教育的ニーズに応じた教育の充実	障害のある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズにきめ細かく対応する教育を実施 ・LD（学習障害）・ADHD（注意欠陥・多動性障害）、情緒障害の通級指導教室の設置 ・校内支援体制の充実 ・特別支援学級の増設	増設 専門家チームの派遣、各特別支援学校※のセンター的機能の充実 実施	増設 専門家チームの派遣、各特別支援学校※のセンター的機能の充実 実施	☆☆☆	教育委員会
校舎等の整備	高等部への進学希望の増加に対応するため、守山養護学校校舎を増築 児童生徒の学習環境を良好なものとするため、各特別支援学校※普通教室の冷房化を実施	完成、供用開始 整備	完成、供用開始 整備 4校	☆☆☆	教育委員会

※「学校教育法等の一部を改正する法律」（平成19年4月1日施行）に基づき、「盲・聾・養護学校」は「特別支援学校」に一本化されたため、第3次実施計画本文中の「各養護学校」については、「各特別支援学校」に変更

3 - 1 学校教育

5 市立大学

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
市立大学における大学院学生在籍者のうち社会人受入数	144人 (17年度)	230人	155人	☆☆☆	総務局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
市立大学薬学部校舎の改築	薬学部6年制への移行など高度な教育・研究に対応できるよう校舎を改築	実習棟、研究棟開設 講義棟工事着手	実習棟、研究棟開設 第二期実施設計 講義・図書・厚生棟	☆☆	総務局

3-2 生涯学習、スポーツ・レクリエーション

1 生涯学習の推進

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
生涯学習の成果を社会に還元している成人の割合	18% (17年度)	12.6% (参考値)	23%	*	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
「なごや学マイスター制度」の創設	生涯学習センターにおいて、名古屋の歴史、文化、伝統など地域の魅力や市民の生活、地域に密着した課題について学び、その成果を継続的な実践を通して、社会に還元できる人材の育成を目的とした「なごや学」講座を開設 「なごや学」講座の受講者およびまちづくりに関わる活動をしている市民を対象に、学習や活動を記録・評価・表彰する「なごや学マイスター制度」を創設	各センター 年2講座 「なごや学マイスター制度」の創設・実施	16センター ①⑨ 2講座 ②⑩ 17講座 ③⑪ 16講座 ④⑫ 32講座 「なごや学マイスター制度」の創設・実施	☆☆☆	教育委員会
「生涯学習情報システム」の拡充	学習コンテンツや学習情報、施設利用状況情報など、生涯学習に関する総合的な情報をポータルサイトで提供	ホームページアクセス件数 月10,000件 開設講座 36講座	ホームページアクセス件数 月8,489件 開設講座 35講座	☆☆☆	教育委員会
トワイライトスクールの拡充	放課後や休日に小学校施設を活用して、子どもたちの遊びや学び、体験、子どもたちと地域の人々の世代間交流を実施 「時間延長モデル事業」の実施結果をふまえ、全ての児童が参加しやすい環境づくりを促進	実施 全校 「学びの活動」の実施 拡充実施	実施 246校 「学びの活動」の実施 ①⑨②⑩ 実施 ③⑪から放課後子どもプランモデル事業実施に伴い廃止	☆☆☆	子ども青少年局

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
「名古屋市子ども読書活動推進計画」の策定	子どもたちが自ら進んで読書に親しみ、生涯にわたり読書の習慣が身につくことを目標として、「名古屋市子ども読書活動推進計画」を策定し、各種施策を総合的に推進	策定 学校図書館と市立図書館の連携による読書環境の充実 乳幼児の保護者への絵本の紹介をはじめ、発達段階に応じた読書機会の充実	策定 学校図書館と市立図書館の連携 乳幼児の保護者への絵本の紹介をはじめ、発達段階に応じた読書機会の充実	☆☆☆	教育委員会
図書館の整備	支所管内における図書館サービスの充実をはかり、市民の学習意欲に応えるため、図書館を整備 瑞穂図書館を移転改築 千種図書館を移転改築	開館 緑区東部支所 整備 整備	開館 徳重図書館 実施設計 検討	☆☆	教育委員会
自宅とつなぐ図書館サービス	情報化に対応した利便性の高い図書館サービスを提供するため、図書の貸出しについてインターネットによる予約受付システムを構築 予約した図書の状況について、いつでも電話確認ができる自動応答による情報ダイヤルシステムを構築	実施 実施	実施 実施	☆☆☆	教育委員会
新教育館の整備	連携・対話・交流を基本とする事業展開を通じ、地域や家庭の教育力の向上をめざす中核拠点として整備	整備	設置する施設内容や事業手法などの調査・検討、整備手法の検討	☆	教育委員会
	☆の理由：本市のアセットマネジメント基本方針に基づき、現教育館の建物としての状態を把握する調査（構造体耐久性調査）を踏まえ、整備手法を検討する必要性が生じたため。				

2 生涯スポーツの振興

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
週1回以上スポーツを実施している成人の割合	43% (17年度)	34.7% (参考値)	50%	*	教育委員会

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
スポーツイベント・ボランティア活動の推進	「市民が支えるスポーツ活動」を推進するために、ボランティアリーダーを養成し、スポーツイベントの情報提供やコーディネートを実施	ボランティアリーダー登録者 200人	ボランティアリーダー登録者 108人 ボランティア登録者 270人	☆☆	教育委員会
なごやマイ・スポーツフェスティバル	市民のスポーツへの意欲が高まるよう、気軽にスポーツを見る・参加できる体験教室やスポーツイベントを展開	拡充実施	拡充実施	☆☆☆	教育委員会
地域ジュニアスポーツクラブ育成事業	地域で学校休業日を中心に子どもがスポーツに親しめる環境を整備するため、地域ジュニアスポーツクラブを育成	実施 178学区	実施 142学区	☆☆☆	教育委員会
運動部活動の活性化	運動部活動の活性化をはかるため、専門的な技術指導ができる外部の指導者を学校に派遣	拡充実施	小・中・高校への外部指導者派遣 ①10,986回 ②12,056回 ③12,274回 ④12,350回 中学校への外部顧問派遣 ①48校 (48人) ②40校 (48人) ③40校 (48人) ④38校 (48人)	☆☆☆	教育委員会

3-2 生涯学習、スポーツ・レクリエーション

事業名	事業内容	計画目標 〔⑭～⑳の事業量等〕	実績 〔⑭～⑳の事業量等〕	進捗 状況	所管局
ジュニアスポーツイベントの開催	子どものスポーツ活動の振興や運動部活動の活性化をはかるため、「子どもスポーツフェスタ」やトップアスリートとふれあう「わいわいスポーツアカデミー」を開催	年間参加者数 4,000人	年間参加者数 ⑭3,906人 ⑮3,784人 ⑯3,142人 ⑰3,937人	☆☆☆	教育委員会
なごやかウォーク	市民に親しまれているウォーキングを推奨し、市内の代表的なウォーキングコースを市民に紹介するとともに、「なごやかウォークイベント」を各区で実施	年間参加者数 10,000人	年間参加者数 ⑭ 3,718人 ⑮ 8,984人 ⑯ 9,800人 ⑰10,570人	☆☆☆	教育委員会
スポーツセンター等の整備	身近なスポーツ・レクリエーション活動の場を確保するため、地域の生涯スポーツの拠点となる施設として、スポーツセンターなどを整備	開館 守山スポーツセンター 着手 瑞穂運動場（体育館）	開館 守山スポーツセンター 用地一部取得 瑞穂運動場（体育館）	☆☆	教育委員会

3 健全な青少年の育成

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
近所の人にあいさつができる子どもの割合	57% (18年度)	51.4%	65%	☆	子ども青少年局
☆の理由：(子どもがあいさつを)「している」と「ときどきしている」を合わせた回答は87.3%と高い割合を維持しているが(21年度は84.5%)、「している」と回答した割合が目標値を13.6ポイント下回ったため。					

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
子ども街角サポーターによる世話やき活動の推進	地域全体で子どもたちを見守り育てていくため、「子ども街角サポーター」による地域の世話やき活動を推進	世話やき活動実施 全学区 子ども街角サポーター数 15,000人	世話やき活動実施 264学区 子ども街角サポーター数 26,745人	☆☆☆	子ども青少年局
家庭教育支援事業「親学ノススメ」の充実	家庭教育セミナーなどによる学習機会の提供や啓発資料などの配布を行うほか、トワイライトスクールでの「親学ふれあいサロン」を実施 企業と連携をはかった事業を実施することで「親学」の取り組みを推進	親学ふれあいサロンの拡充実施 親学推進協力企業制度の創設・実施	親学ふれあいサロンの拡充実施 親学推進協力企業制度の創設・実施	☆☆☆	教育委員会
青少年交流プラザにおける事業推進	青少年交流プラザにおいて青少年の社会参画活動の促進、青年と少年の世代間交流による各種体験活動の機会充実や自立の支援などの事業を推進	実施	実施	☆☆☆	子ども青少年局

3-2 生涯学習、スポーツ・レクリエーション

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
若年者就労支援	フリーターやニートといわれる若者に対し、勤労意欲の醸成・確立をはかり、就労支援を行うとともに、将来フリーターやニートにならないよう、学校から社会への円滑な移行を支援する事業を推進	実施	実施	☆☆☆	子ども青少年局

3-3 文化

1 歴史・文化の保存継承と情報発信

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
名古屋城本丸御殿復元に対する支援件数	16,314件 (17年度)	63,487件	100,000件	☆☆	市民経済局
「新修名古屋市史」資料編の刊行巻数	1巻 (17年度)	7巻	9巻	☆☆	総務局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
名古屋城本丸御殿の復元	市民の理解と協力を得ながら本丸御殿の復元をすすめる、2010年（平成22年）に復元過程を公開 ・本丸御殿の復元 基金目標額50億円 ・復元PRイベントの開催 ・障壁画の復元模写	第1期工事着手 復元過程の公開 開催 襖絵および天井板 絵制作枚数 累計310面 〔28面〕	第1期工事着手 復元過程の公開 開催 基金累計額 4,656,817千円 襖絵および天井板 絵制作枚数 累計384面 〔102面〕	☆☆☆	市民経済局
名古屋城西南隅櫓の解体修理	創建当時の原型を伝え国重要文化財にも指定されている西南隅櫓を一般公開できるよう解体修理	工事着手	工事着手	☆☆	市民経済局
名古屋城天守閣の改修等	再建後50年近くを経過する天守閣の耐震対策調査を行うとともに、大規模改修工事を検討	耐震対策調査・検討	耐震対策調査・検討	☆☆☆	市民経済局
博物館の拡充	より魅力ある展示を行い、多様な歴史学習を可能にするため、博物館の拡充に向けた調査を実施	基本調査	基本調査の検討	☆☆	教育委員会

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
揚輝荘の保存 活用	大正から昭和初期につくられた本市郊外別荘の代表作である揚輝荘の土地、建物の寄附を受け、歴史的建造物および庭園の価値を生かした保存修復を行い、順次公開	修復工事、一部公開	暫定公開 基本構想の策定 聴松閣の修復整備設計	☆☆	住宅都市局
文化のみちづくりの推進	名古屋城から徳川園に至る一帯を「文化のみち」として育み、イベントの実施や貴重な建築遺産の保存・活用を推進 ・文化のみち二葉館（旧川上貞奴邸）の公開 ・文化のみち榎木館の保存・活用 ・旧豊田佐助邸の活用 ・旧春田鉄次郎邸の活用 ・建築遺産の保存・活用	公開 貸出・公開 貸出・公開 転貸・公開 推進	公開 貸出・公開 公開 転貸・公開 推進	☆☆☆	住宅都市局
郷土ゆかりの文学資料の収集・保存・展示	文化のみち二葉館（旧川上貞奴邸）の一部を活用し、郷土ゆかりの文学に関する資料を市民との連携により収集・保存・展示	実施	実施	☆☆☆	市民経済局
市史（資料編）の編さん・公開	「新修名古屋市史」本文編編さん過程で調査・収集した歴史資料をまとめた「新修名古屋市史」資料編を編さん・刊行 各資料編刊行後、編さん過程で収集した歴史資料のうち、整理の済んだものから複製資料により閲覧提供	刊行巻数 累計9巻 〔刊行7巻〕 閲覧に供する複製本の作成冊数 累計2,096冊 〔閲覧提供978冊〕	刊行巻数 累計7巻 〔刊行5巻 編集・執筆2巻〕 閲覧に供する複製本の作成冊数 累計1,898冊 〔閲覧提供780冊〕	☆☆	総務局

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
歴史の里の整備	上志段味地区に残る古墳群や自然資源を活用して、郷土の古墳時代などの学習と自然体験ができる体験型の施設として整備	全体基本計画の策定 白鳥塚古墳用地取得 埋蔵文化財発掘調査	基本構想の策定 白鳥塚古墳用地取得 埋蔵文化財発掘調査	☆☆	教育委員会
歴史と文化の薫るまち名古屋の発信	名古屋開府400年を迎えるにあたり、博物館・美術館などのこれまでの活動の成果をもとに、「海外との交流」、「名古屋発の展覧会」、「もっと知ろう、知らせよう名古屋」などをテーマに記念事業を実施	記念事業の実施	記念事業の実施	☆☆☆	教育委員会

3 - 3 文化

2 新たな文化創造・文化活動への支援

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
名古屋フィルハーモニー交響楽団の公演の回数	109件 (17年度)	124件	115件	☆☆☆	市民経済局
文化小劇場（ホール）の利用率	72% (17年度)	80.6%	75%	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
文化交流活動の推進	「愛・地球博」で培われた文化交流活動を推進 ・ NAGOYA まちじゅう GA 芸術祭の開催 ・ ナゴヤ・マーチング & バトン・ウェーブの開催 ・ 文化交流イベントの開催	開催 開催 開催	開催 開催 開催 「エンジン01文化戦略会議」オープンカレッジ 開催 あいちトリエンナーレ2010	☆☆☆	市民経済局
新たな文化振興施策の推進	都市の文化的魅力や創造性を高めるため、文化振興計画を策定し、若手芸術家の育成や市民と芸術家の交流の場の提供など、新たな文化振興事業を実施	調査、文化振興計画の策定・推進	調査、文化振興計画の策定・推進	☆☆☆	市民経済局
科学館（理工館・天文館）の改築	理工館・天文館を世界レベルの学習および観光の拠点として改築	改築・開館	改築・開館	☆☆☆	教育委員会
名古屋フィルハーモニー交響楽団への活動支援	市民の交響楽団である名古屋フィルハーモニーの演奏活動を支援	実施	実施	☆☆☆	市民経済局

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
市民文化活動 への支援	市民が自ら行う文化的活動を支援 ・ 市民芸術祭の開催 ・ 芸術文化団体活動助成	開催 助成	開催 助成	☆☆☆	市民経済局
文化小劇場の 整備	市民が身近に利用できる地域の文化活動の拠点として、文化小劇場を整備 ・ 瑞穂文化小劇場 ・ 昭和文化小劇場	整備 設置の検討	実施設計 設置の検討	☆☆	市民経済局

3-4 コミュニティ・市民活動

3-4 コミュニティ・市民活動

1 コミュニティ活動の支援

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
地域パトロール活動など市民活動の参加者数	29万人 (17年度)	41.3万人	40万人	☆☆☆	市民経済局
町を美しくする運動の参加者数	175,220人 (17年度)	197,543人	186,000人	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
安心・安全で快適なまちづくりの推進	市民・事業者との協働により、安心・安全で快適なまちづくりを推進 ・パトロールやキャンペーン活動など市民活動の実施・支援 ・栄地区の安心・安全で快適なまちづくりの推進	実施 まちづくり計画の推進	実施 まちづくり計画の推進	☆☆☆	市民経済局はじめ関係局
路上喫煙対策	名古屋駅、栄、金山、藤が丘の4地区を路上禁煙地区に指定し、専任の路上禁煙等指導員による啓発・指導を実施	過料徴収の実施 路上禁煙地区での喫煙率 0.1%以下 路上禁煙地区のたばこの吸殻数 55個以下	過料徴収の実施 路上禁煙地区での喫煙率(年度平均値) ①0.03% ②0.03% 路上禁煙地区のたばこの吸殻数(年度平均値) ①115個 ②132個	☆☆☆	環境局
町を美しくする運動の推進	市民・事業者との協働により、ごみのポイ捨ての防止、空地の清掃、違反広告物の追放、落書きの消去などの実践活動とともに、町を美しくするという意識の向上に向けた広報・啓発活動を実施	実施	実施	☆☆☆	市民経済局

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
ポイ捨ての防 止	空き缶等の散乱防止をより一層推進するため、「名古屋市空き缶等の散乱防止に関する条例（ポイ捨て防止条例）」にもとづき、美化推進重点区域の指定・指導を実施 市民・事業者・行政が協働してポイ捨てを防止するための「名古屋クリーンパートナー制度」の推進	美化推進重点区域の指定 24地区 クリーンパートナー登録 50団体 活動内容の充実	美化推進重点区域の指定 24地区 クリーンパートナー登録 47団体 活動内容の充実	☆☆☆	環境局
コミュニティ センターの整備	地域住民が気軽に集まることができるコミュニティ活動の拠点であるコミュニティセンターを建設	コミュニティセンター 累計210館整備 〔9館〕	コミュニティセンター 累計211館整備 〔着工4館 竣工10館〕	☆☆☆	市民経済局

2 市民活動の支援

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
市内に主たる住所のあるNPO法人数	457団体 (17年度)	715団体	700団体	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
NPO・市民との協働・連携の推進	地域の課題の解決策をNPOから募り、市とNPOとの協働により事業を実施	実施	実施	☆☆☆	市民経済局
	市民の社会参加の促進をはかるため、講演会などを実施	実施	実施		
NPO活動拠点施設の提供	NPOの活動基盤の強化をはかり、市民活動を促進するため、「COMBi本陣」において、NPOの活動拠点となる貸室などを提供	実施	実施	☆☆☆	市民経済局
NPO活動に関する情報提供等の実施	なごやボランティア・NPOセンターにおいて、NPOの活動を支援・促進するため、情報収集・提供、相談、講座などを実施	実施	実施	☆☆☆	市民経済局

3 魅力ある地域づくりの推進

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
区の個性をのばすまちづくり事業の進捗率	74% (17年度)	99.6%	100%	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
区民との協働まちづくり事業	区民と区役所が協働で地域の特性を生かした魅力あるまちづくりをすすめることにより、区民が主体となる地域コミュニティの形成を促進 ・地域の連帯感や力をのばす事業 ・区の個性をのばすまちづくり事業 ・地域や民間の知恵・活力を生かしたまちづくり事業	実施 実施 実施	実施 実施 実施	☆☆☆	市民経済局 各区

※「特色ある区づくり推進事業」の内容は、平成19年度から、「区の個性をのばすまちづくり事業」において実施

※「区民との協働まちづくり事業」の内容は、平成21年度から、「自主的・主体的な区政運営」において実施

3-5 男女平等参画

3-5 男女平等参画

1 男女平等参画の総合的な推進

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
審議会等への女性委員の登用率	29.5% (18年度)	34.8%	40%	☆☆	総務局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
男女平等参画施策の総合的推進	男女平等参画推進なごや条例および男女共同参画プランなごや21にもとづき、男女平等参画推進センターを拠点として施策を総合的・計画的に推進	推進	区における男女平等参画推進事業 講座やセミナーなどの実施 男女平等参画審議会の開催 累計13回 男女平等参画推進協議会の開催 累計6回 男女平等参画推進会議の開催 累計8回	☆☆☆	総務局 はじめ 関係局
	性別や年齢に関わらず幅広い市民に情報を提供し、男性にとっての意義なども含め、男女平等参画の意識を深めてもらえるよう意識啓発を実施	実施	中学生用男女平等ハンドブックの作成・配布 情報の提供や発信		
	市自らが行う広報・啓発活動における表現が、性別にもとづく固定観念にとらわれない表現を促進	実施	広報物ガイドラインの活用		

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗 状況	所管局
家庭と仕事の 両立支援	女性も男性も家庭・地域生活と職業生活を両立することができるよう、働き方の見直しや男性の子育てへの参画も意識した広報・啓発活動を展開し、両立を支援	実施	情報提供や講座、セミナーの実施 男女平等参画推進会議の開催 累計8回 事業者向けリーフレット作成・配布	☆☆☆	総務局 はじめ 関係局
女性のチャレンジを支援	男女平等参画推進センターを女性のチャレンジ支援の拠点として、再チャレンジを中心とした相談事業や、女性の意欲と能力の活用に向けた意識啓発・情報提供・能力開発等を実施	実施	チャレンジネットワークの活用 女性のチャレンジ支援庁内連絡会議の開催 女性のチャレンジ支援庁外連絡会議の開催 相談の実施 中小企業における男女平等参画事例調査に基づく報告書の配布をはじめとした意識啓発及び情報提供の実施 講座の実施 女性の活躍推進企業の認定・表彰	☆☆☆	総務局 はじめ 関係局

2 女性の人権の尊重

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律の認知度	65% (17年度)	58.7% (参考値)	75%	*	総務局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
女性に対する暴力防止意識の向上	女性に対する暴力防止や予防に関する社会的意識の徹底を目的に、情報提供や講演会等を行うとともに支援者に向けた研修や、若年層も対象とした啓発等を実施	実施	情報提供や講演会、研修の実施	☆☆☆	総務局 はじめ関係局
女性のための相談の充実	女性が日常生活で直面するさまざまな悩みの主体的な解決に向けた相談や女性に対する暴力防止にも対応できる女性のための総合相談を実施	実施	実施	☆☆☆	総務局 はじめ関係局
	関係機関との連携を強化しながら、女性の精神的自立を支援する事業を実施	実施	実施		
DV被害者支援体制の強化	暴力の被害から逃れる女性への支援団体との連携システムを構築	実施	実施	☆☆☆	子ども青少年局 総務局
	各区に女性福祉相談員を配置し、DV被害者への福祉的支援を強化充実	各区で女性福祉相談の実施	各区での女性福祉相談の実施		
	区窓口のサポートをはじめ、DV被害者支援の体制を強化するため、配偶者暴力相談支援センターを設置	開設	配偶者暴力相談支援センター業務の開始、運営・機能強化		
	暴力の被害から逃れる女性のための一時保護施設である民間シェルターとなる住宅の家賃などを補助	実施	民間シェルターへの補助		

3-6 国際都市

1 国際交流・国際協力の推進

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
名古屋国際センター登録ボランティアの年間延べ活動回数	4,326回 (17年度)	5,857回	5,000回	☆☆☆	市長室

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
国際交流ボランティア活動の促進	名古屋国際センターにおける多文化共生、異文化理解、国際協力などの登録ボランティア制度を活用し、ボランティア活動を促進	ボランティア年間延べ活動回数 5,000回	ボランティア年間延べ活動回数 ①6,251回 ②5,421回 ③6,342回 ④5,857回	☆☆☆	市長室
国際理解の促進	市民の国際感覚の醸成をはかるため、諸外国の歴史、伝統文化などを学ぶ「NIC地球市民教室」、「世界へえ？ほう！講座」事業などを実施	実施	実施	☆☆☆	市長室
姉妹都市交流の推進	姉妹友好都市との交流を一層活発化するため、提携の節目の年に記念事業を実施するとともに、市民団体間の自主的な交流を支援する。	記念事業 メキシコ市30周年 南京市30周年 ロサンゼルス市50周年 シドニー市30周年 トリノ市5周年	記念事業 メキシコ市30周年 南京市30周年 ロサンゼルス市50周年 シドニー市30周年	☆☆☆	市長室
留学生の支援	留学生の経済的負担の軽減をはかるため、国際留学生会館において宿泊施設を提供するとともに、私費留学生に対し支援金を給付	実施	実施 (宿泊施設の提供は、改修工事のため、平成19年度に1年間休止)	☆☆☆	市長室
JICAを通じた国際協力	国からの要請を受け、JICAを通して、研修生を受け入れるとともに、技術指導・助言を行う職員を派遣	実施	実施	☆☆☆	市長室 はじめ 関係局

2 外国人市民が暮らしやすいまちづくり

●数値目標

	計画策定時の数値	22年度実績値	22年度目標値	進捗状況	所管局
広報なごや外国語版ホームページアクセス件数	77,709件 (17年度)	391,261件	240,000件	☆☆☆	市長室
地域行事に外国人が参加する事業数	10件 (17年度)	20件	16件	☆☆☆	市民経済局

●事業計画

事業名	事業内容	計画目標 〔①⑨～②②の事業量等〕	実績 〔①⑨～②②の事業量等〕	進捗状況	所管局
外国人市民へのサービスの充実	「広報なごや」外国語版のネット配信や「名古屋生活ガイド」などの冊子、パンフレットにより情報を提供	実施	実施	☆☆☆	市長室 はじめ関係局
	名古屋国際センターにおいて各種相談・支援事業を実施	実施	実施		
外国人市民が地域社会に参画しやすい環境づくり	多文化共生施策の推進	推進	推進	☆☆☆	市長室 市民経済局
	外国人市民とのふれあい交流事業の促進	実施	実施		